

くまがや自治連だより

ひろば

第2号

地域の諸団体の連係と自治会の役割

副会長 武田 茂夫

合併による市行政の広域化や国・県からの事務の委譲が進む中で、従来は回覧物の配布が主な事業であった自治会に対し、地域に根ざした自治組織としての新たな役割の発揮が求められてきている感じがする。自治会が中心となった、自主防災会、防犯パトロール隊、小学校区連絡会などの設立や農地・水・環境の保全向上対策の取組など新たな分野での活動が期待されている。

ところで、地域においては、長寿クラブ、文化団体、PTA、公民館、民生委員、消防団など大変多くの団体や役職者が活動している。これらはすべて、主に市の行政組織とたて割につながっており、横の連係はあまり行われていない。今後、地域の自治活動を充実強化し、地域の更なる活性化を図るためには、自治会同士の連係はもちろんであるが、他の地域団体や役職者も連係を強化し、地域の自治組織の一員として積極的に活動して行く必要がある。地域の全世帯を基盤とする自治会には、この活動の中心的な役割が求められると思う。

会長あいさつ



熊谷市自治会連合会
会長 小澤 忠治

皆様には、日頃から各地域の自治会活動にご協力をいただき、誠にありがとうございます。おかげをもちまして活動も順調に伸展しており、感謝にたえない次第でございます。さて、昨年度「中越地震と街の復興・防災対策」として新潟県長岡市で研修を行いました。発生から2年を経てもなお地震の爪痕が残る地で現地の方々の話をうかがい、改めて地震の恐ろしさを感じるとともに、大変参考になりました。ところが、去る7月16日、中越沖を震源として震度6強という大きな地震が再び起こりました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願わずにはおれません。災害はいつ、どこで起こるか解らないという事を改めて実感いたしました。皆様の自治会でも自主防災の芽をしっかりと育てていただき、予期せぬ事態に対し万全の備えをしていただきたいと思います。被災に終わり、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。あいさつとさせていただきます。

※研修の内容は熊谷市ホームページの自治会コーナーからご覧いただけます。

皆さんの地域の自治会長を紹介します

副会長	会長
柴 征一郎 (江南地区)	小澤 忠治 (南区)
武田 茂夫 (大里地区)	高橋 徳夫 (中央1区)
江森 忠男 (妻沼地区)	鈴木 半禄 (中央2区)
北 徳一 (北区)	池田 和好 (中央3区)
富田辰之助 (西2区)	黒澤 啓 (東区)
岡田 澄夫 (西1区)	岡田 澄夫 (西1区)
小林 芳雄 (妻沼地区)	富田辰之助 (西2区)
江森 忠男 (妻沼地区)	北 徳一 (北区)
武田 茂夫 (大里地区)	小林 芳雄 (妻沼地区)
柴 征一郎 (江南地区)	江森 忠男 (妻沼地区)

中央1区

自治会名	会長名
銀座一丁目	服部 忠夫
銀座二丁目	小林 良司
銀座三丁目	内田 茂平
銀座四丁目	足立 伸子
銀七高山	八木澤 幸
住吉町	平 辰雄
末広	内田 宏
銀座第8	黒澤 秀夫
県営熊谷銀座団地	森 千佳子
筑波第1	中村 稔
筑波第2	藤田 恒好
筑波第3	吉田 安夫
筑波第4	中村 元雄
筑波第5	小池 正雄
筑波第6	小林 陽能
筑波第7	高橋 徳夫
桜木町	細川 末廣
曙町一丁目第1	代田 保一
曙町一丁目第2	加藤 尚秀
曙町一丁目第3	直江 昌武
曙町二丁目第1	宮本 金一郎
曙町二丁目第2	後藤 君子
曙町三丁目	伊藤 敏雄
曙町四丁目	瀬山 昭五
曙町五丁目	橋本 猛
万平町一丁目	小澤 桂一
万平町二丁目第1	清川 忠幸
万平町二丁目第2	榎本 文岳
万平町二丁目第3	田沼 明
中西第1	谷ツ田 忠二
中西第3	原口 完治
前中西	神田 喜義
中中西	瀧澤 正幸
中中西東	市川 富夫
中中西東部	高橋 英男
後中西西部	鶴木 武
後中西東部	須藤 裕美
県営熊谷末広団地	菅野 孝男
県営熊谷曙町団地	

中央2区

自治会名	会長名
宮町第1	小沼 博靖
宮町第2	重竹 淳一
宮町第3	大塚 洋子
宮町第4	井田 里子
宮町第5の1	宮城 道明
宮町第5の2	宮町 六男
宮町第6の1	松島 恒
宮町第7の1	塚本 英男
宮町第7の2	内田 耕一郎
宮町第8	西村 栄
元町第1	鈴木 半禄
元町第2	三根 照子
元町第3	野本 史朗
元町第4	中村 良造
元町第5	神沼 広司
元町第6	新井 信郎
星川	塚田 啓勝
大原東	小林 惟孝
大原西	高木 謙次
大原南	金井 卯一
大原北	横塚 万二
本町中央	宇治 郁之介
本町	押見 一雄
弥生町西部	内田 三津男
北本町	日向 博兼
仲町	田代 瑛
長澤	啓介
弥生町東部	井田 勝三
鎌倉町	龍前 二郎
緑	江利川 浩作
桜町	荒岡 不二夫
箱田桜町	江利川 精次
箱田神明町	大橋 知次
箱田常盤	根岸 一雄
箱田宮本	松井 永一
箱田中央	平井 寿
石原一丁目	福田 英毅
石原二丁目第1	小堀 兼一
石原二丁目第2	根岸 芳男
石原二丁目第3	飯森 清
石原三丁目第1	田島 貞雄
石原三丁目第2	長島 俊夫
石原三丁目第3	松本 典雄
石原第4	池田 和好
本石二丁目第1	増山 一郎
本石二丁目第2	皆川 徳一
本石二丁目第3	笠原 秀雄
本石二丁目第4	高橋 成允
本石二丁目第5	北田 政男
上石第1	佐藤 恒夫
上石第2	赤岩 功
聖天	高橋 薫
上植木	宮下 良夫
坪井第1	松崎 伸二
坪井第2	坂本 健一
田町	瀧澤 繁雄
中植木	松崎 秀夫
成田第1	瀬川 ひろみ
上川上	根岸 秀雄
成田第1	小澤 博雅
成田第2	野村 三郎
成田山	岡田 明夫
秋葉	中村 次男
上之五田塚	川本 勝男
辻廊	嶋田 忠男
堀之内	並木 茂
宿裏	本多 新治
下廊	樽見 行雄
下河原	長島 良夫
成田五田塚第1	小沼 正枝
吉原	高田 七郎
上之東部	橋本 英彦
旧宿裏	茂木 健一
上宿	櫻井 辰一
向諏訪	桜井 秀夫
西向諏訪	新井 伸治
上原	加藤 千雄
稲荷木陣場	関口 清志
東陣場	田中 清晃
藤之宮	黒澤 啓
京成熊谷上之	山口 竹市
雀宮上之	岡崎 秀男

中央3区

自治会名	会長名
石原一丁目	福田 英毅
石原二丁目第1	小堀 兼一
石原二丁目第2	根岸 芳男
石原二丁目第3	飯森 清
石原三丁目第1	田島 貞雄
石原三丁目第2	長島 俊夫
石原三丁目第3	松本 典雄
石原第4	池田 和好
本石二丁目第1	増山 一郎
本石二丁目第2	皆川 徳一
本石二丁目第3	笠原 秀雄
本石二丁目第4	高橋 成允
本石二丁目第5	北田 政男
上石第1	佐藤 恒夫
上石第2	赤岩 功
聖天	高橋 薫
上植木	宮下 良夫
坪井第1	松崎 伸二
坪井第2	坂本 健一
田町	瀧澤 繁雄
中植木	松崎 秀夫
成田第1	瀬川 ひろみ
上川上	根岸 秀雄
成田第1	小澤 博雅
成田第2	野村 三郎
成田山	岡田 明夫
秋葉	中村 次男
上之五田塚	川本 勝男
辻廊	嶋田 忠男
堀之内	並木 茂
宿裏	本多 新治
下廊	樽見 行雄
下河原	長島 良夫
成田五田塚第1	小沼 正枝
吉原	高田 七郎
上之東部	橋本 英彦
旧宿裏	茂木 健一
上宿	櫻井 辰一
向諏訪	桜井 秀夫
西向諏訪	新井 伸治
上原	加藤 千雄
稲荷木陣場	関口 清志
東陣場	田中 清晃
藤之宮	黒澤 啓
京成熊谷上之	山口 竹市
雀宮上之	岡崎 秀男

東区

自治会名	会長名
池上	新井 弥一郎
下川上	上原 改一
佐谷田東区	棚澤 英勝
佐谷田西区	杉浦 肇
佐谷田南区	梁瀬 光司
佐谷田北区	清水 宏祐
戸出	増山 準一
久下熊久	蓮沼 忠三
久下上区	福嶋 良三
久下下区	関根 栄
久下新田	田口 耕造
太井	岡部 伯教
成田第1	瀬川 ひろみ
上川上	根岸 秀雄
原山	小澤 博雅
成田第1	野村 三郎
成田山	岡田 明夫
秋葉	中村 次男
上之五田塚	川本 勝男
辻廊	嶋田 忠男
堀之内	並木 茂
宿裏	本多 新治
下廊	樽見 行雄
下河原	長島 良夫
成田五田塚第1	小沼 正枝
吉原	高田 七郎
上之東部	橋本 英彦
旧宿裏	茂木 健一
上宿	櫻井 辰一
向諏訪	桜井 秀夫
西向諏訪	新井 伸治
上原	加藤 千雄
稲荷木陣場	関口 清志
東陣場	田中 清晃
藤之宮	黒澤 啓
京成熊谷上之	山口 竹市
雀宮上之	岡崎 秀男

わが自治会

◆男沼地区自治会連合会◆

会長 岡村 守

はじめに地域の紹介を致します。創刊号で小林妻沼地区連合会長が報告の通り合併後五自治会連合会中の男沼地区です。男沼地区連合会は、六自治会約七二〇世帯、男沼小学校区は男沼、妻沼台、出来島、間々田の四地域、小島小中学校区は上小島、下小島の二地域です。一級河川の利根川を挟んでいるため通称、南岸、北岸と呼んでいます。会長会議を密に意見交換しています。

平成18年11月22日には富岡市長にご臨席を頂き、男沼小学校区連絡会を設立しました。会の実施計画に基づき、19年5月27日第一回目の事業として、国土交通



自治会長勢ぞろい

省より自治会が依頼された、『利根川河川敷クリーン作戦』を校区事業として地域の皆様と合同で実施しました。冊子『利根川に学ぼう』を利用し、子供と保護者と地域の



利根川河川敷クリーン作戦

皆様、さらに先生も参加して、川の歴史（洪水の防ぎ方、水の有難さ、利根川の生き物等）について学び、子供達もゴミ入れ袋を片手に大汗をながし大奮闘でした。

又、市のかかげた『あついで熊谷』にならって『あついで！男沼 人情あつく和と絆』の名入れ帽子を製作し、校区の行事活動のスローガンにして、心のこもった活動をしています。8月4日に盛大に開催されたため祭りに、男沼担当の絆の引きまわしにも連合



スローガン帽子

自治会の各地区正副会長が、このスローガンのように和と絆で全員の参加をみました。尚、今年初めて行われる小学校区地区民体育祭も校区の協賛事業として「人情あつく和と絆」の精神で行いたいと思います。これからの諸行事にも和の心で取り組んでいきます。「禍福はあざなえる繩の如し」の気概で前進あるのみです。

各地区の和と絆で継続している「祭り」

- 一、男沼地区 まつり神輿
- 二、妻沼台地区 子供神輿
- 三、出来島地区 あばれ神輿
- 四、間々田地区 万作踊り
- 五、小島地区 体育祭



出来島地区あばれ神輿

◆柴原谷自治会◆

会長 柴 征一郎

柴原谷自治会の区域は、田圃をはさんで本柴地区と原谷地区の二地区に別れています。自治会の主な活動としては地区の清掃活動が中心となっており、九班編成で毎月一回の清掃を行なっています。最近では、ごみを捨てる人が少なくなりましたので、清掃活動の時間が短くなりました。

自治会の特色としては、女性部の活動が活発なことです。毎年の活動計画に基づき、コスモスウォーキングや編物教室、陶芸教室などを開催し、地域のコミュニケーションづくりに大きな貢献をしております。最近の新しい活動としては、ソバ打ちやうどん打ちなどの体験教室も加わりました。地粉を使用したささやかな地産地消を目指す活動です。

地区の環境の特色としては、たいへん緑が多く合併後は、熊谷市の軽井沢といわれるほどです。野鳥も多く生息していて、うぐいすやホトトギスなどの鳴声が枕辺に聞こえてきます。青葉の季節になると背戸の森でアオバズクの子育てが始まり、夜の狩りの雄叫びが聞こえてくる頃には田植えの準備が忙しくなります。初夏の早朝に哀惜のこもった細い声でトラツグミが朝の訪れを告げています。この様に四季折々の野鳥の鳴き声が生活のリズムとなってゆったりとした時間が流れているものと思います。

地形としては、東西に横たわる小丘陵の最高所に背戸の森が設けられており、一段下がって住宅地その下が道路と畑となっており最低所には田圃が設けられています。田圃に隣接して出清水の小堀が流れていて、シジミやカワナなどの淡水貝

が生息し、タナゴやクチボソなどが繁殖しています。又この小堀には、最近大量の源氏螢の発生が見られ、麦秋の一夜幻想的な螢の乱舞が見られます。

この小丘陵と小河川が織りなす里山景観は、県内でも少なくなり、大変に貴重なものとなっております。この里山景観を大切に保存しながら地域おこしの資源として活用できればと期待しています。螢見学者も地域の人々が中心となって大勢訪れていますが、更に県内外からの見学者も誘致し、地域活性化の一助にもなればと思っております。

この美しい里山景観を子孫に残し、伝統のスローライフ様式を維持するためには、地区の連携が基盤となります。特に女性の連携が必要となりますので、自治会女性部の活動が活発化していることはこの地区としてよろこばしいことと思っております。自治会としても女性部の活動が活発化するよう今後共支援してまいりたいと存じます。



ホタルの生息地

市内の風景



大沼公園



根岸家長屋門

最高気温を更新した暑い夏も終わり、ずいぶん過ごしやすくなりました。



別府沼公園

虫の音、紅葉…etc. 小さな秋を見つけてみませんか？

◆見晴町自治会◆

会長 下山 光二

見晴町は荒川大橋上流桜堤際に位置し、戦後生れの町です。戦前は一面桑畑でありました。現在は静かな住宅街です。お花見と花火大会には最高です。自治会加入世帯数は八月現在、四一三世帯、班数三十班、一班平均十四世帯です。会長以下十名の役員にて会を運営しております。四月定期総会、五月と一月に班長会を開催して自治会事業の周知徹底を図り意識の高揚に努めております。自治会事業は次のとおりです。

①納涼盆踊り大会

見晴町自治会年間最大のイベントは、毎年八月に開催して恒例となっている納涼盆踊り大会です。本年は「あついで熊谷」冠キャンペーン事業に採用された大会となりました。鉄骨三階建のやぐらは見晴町自慢のやぐらで見事です。自治会を中心として町内各種団体共催です。開催日当日は朝早くから荒川区祇園会の若い人達二五名程が汗を流して建設します。やぐらの飾り花は婦人会、会場の灯ろう、ほんぼり、町内に掲示の盆踊り宣伝ポスターは熊谷南小及び荒川中PTAと子供会が中心です。踊り手は地域の老若男女の他、荒川区婦人会の方々が大勢参加して一層盛り上げて頂いております。

②町内一斉消毒

町内の一斉消毒を年三回実施しております。消毒機は四台ありますが、町内を三区に分けて、六月は奇数班長、七月は偶数班長、八月は全班長が出て、半数はやぐら建設に廻り、半数が消毒に当たり、蚊やハエのいないきれいな町づくりに努めております。

平成十九年十月発行 くまがや自治連だより

③ゴミゼロ運動

ゴミゼロ運動を春と秋の二回実施、主として町内側溝の汚泥揚げを行いません。春は町内全世帯により行ない汚泥は、ダンボール箱に二五〇箱になります。秋は駐車場等の側溝で汚泥の多い箇所を選んで自治会役員のみで実施しております。

④ゴミ集積場所見守り活動

見晴町自治会最重要課題は、ゴミ集積所問題です。自治会最重要事業として取り組んでおります。町内三十ヶ所の集積所の中で、三ヶ所程年間を通して、ゴミの置かれていない日はない程悪い箇所があり、ルールを守らない一部の人のために困っております。



見晴町自治会 納涼大会

警告文を掲示し注意を喚起し又ゴミの正しい出し方の回覧文書を全家庭に廻す等の他、二名の環境美化推進委員が適時見守り活動を実施して「美しい街づくり」に努めております。

⑤見晴公園と荒川神社の清掃活動

見晴町長寿クラブ（会員六二名）会員により、一月～十月は月二回、十一月と十二月は月三回、清掃活動を実施して環境の良い憩いの場になるよう努めております。公園内のトイレ掃除が問題で、週一回実施が必要な状況で苦勞しております。どうぞ利用者は気をつけて使用するよう切にお願いいたします。

編集後記

江南町との合併により、自治会連合会は新体制となりましたが、「ひろば」も新体制となって初めての発刊です。今回は、より広範囲となった各地域の自治会・自治会連合会の活動状況が紹介されており、各自治会の特色や工夫されている様子がうかがえます。

お互いに、これらの活動を参考として、活発な活動を推進されることを期待します。

寄稿をいただいた方々に厚く感謝申し上げますと共に、各自治会のご活躍・ご発展をお祈りいたします。

副会長 江森 忠 男

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます。

◆吉田 重司さん

成田原自治会長

平成十九年5月19日 逝去

◆神庭 好三さん

石原二丁目第3自治会長

平成十九年9月8日 逝去

ひろば

発行 熊谷市自治会連合会